

使用上の注意改訂のお知らせ

2024年12月
沢井製薬株式会社アミノグリコシド系抗生物質製剤
処方箋医薬品
日本薬局方 アミカシン硫酸塩注射液
アミカシン硫酸塩注射液 100mg「SW」
アミカシン硫酸塩注射液 200mg「SW」

この度、下記のとおり使用上の注意を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

1. 改訂内容（下線部改訂又は追加箇所、取り消し線部削除箇所）

改訂後			改訂前		
10. 相互作用 10.2 併用注意(併用に注意すること)			10. 相互作用 10.2 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ループ利尿剤 フロセミド アゾセミド トラセミド 等	腎障害及び聴器障害が発現、悪化するおそれがあるので、併用は避けることが望ましい。	機序は明確でないが、併用によりアミノグリコシド系抗生物質の血中濃度の上昇、腎への蓄積が起こるとい報告がある。	ループ利尿剤 フロセミド アゾセミド 等	腎障害及び聴器障害が発現、悪化するおそれがあるので、併用は避けることが望ましい。	機序は明確でないが、併用によりアミノグリコシド系抗生物質の血中濃度の上昇、腎への蓄積が起こるとい報告がある。
麻酔剤 筋弛緩剤 ロクロニウム臭化物 A型ボツリヌス毒素製剤 等 コリスチンメタン スルホン酸ナトリウム	呼吸抑制があらわれるおそれがある。呼吸抑制があらわれた場合には必要に応じ、コリンエステラーゼ阻害剤、カルシウム製剤の投与等の適切な処置を行うこと。	両薬剤ともに神経筋遮断作用を有しており、併用によりその作用が増強される。	麻酔剤 筋弛緩剤 ベタロニウム臭化物 A型ボツリヌス毒素製剤 等	呼吸抑制があらわれるおそれがある。呼吸抑制があらわれた場合には必要に応じ、コリンエステラーゼ阻害剤、カルシウム製剤の投与等の適切な処置を行うこと。	両薬剤ともに神経筋遮断作用を有しており、併用によりその作用が増強される。

2. 改訂理由

自主改訂

相互作用相手薬との記載の整合を図るため、改訂致しました。また、販売が中止されている薬剤を削除致しました。

改訂後の電子添文につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp>)および弊社の医療関係者向け総合情報サイト(<https://med.sawai.co.jp>)に掲載しております。

アミカシン硫酸塩注射液 100mg/200mg「SW」



(01)14987080275517

